

報道機関 各位

記者発表資料

平成19年10月19日(金)

問い合わせ先：都市公園課

担当：清野博司

電話：829-1420

内線：3374

## 「合併記念見沼公園」の開設について

セントラルパーク基本構想の先行整備地区として整備されている合併記念見沼公園が11月4日に開設されます。なお、同日、近隣自治会や市民団体との協働でオープニングイベントを計画しています。

### 1. 合併記念見沼公園の概要

- (1) 名 称 合併記念見沼公園
- (2) 所在地 さいたま市大宮区天沼町1丁目他
- (3) 設置条例 さいたま市都市公園条例
- (4) 公園面積 約**3.9ha**
- (5) 開設年月日 平成**19**年**11**月**4**日
- (6) 施設内容
  - ① 交流広場(野芝) 約**8,000**㎡
  - ② ビオトープ 約**10,000**㎡
  - ③ プロムナード(遊歩道) 延長約**200**m
  - ④ 管理棟 木造一階建、延床面積**230**㎡
  - ⑤ 植栽
  - ⑥ 駐車場(普通自動車**60**台・大型バス**2**台)
- (7) 管理棟開館時間  
午前**9**時から午後**5**時  
(休館日**12**月**26**日から翌年の**1**月**4**日まで)
  - ① 開設時間 午前**9**時から午後**5**時
- (8) 公園平面図 別添のとおり

### 2. 合併記念見沼公園の特徴

- ・ セントラルパーク基本構想では、将来的に約**50ha**の公園を整備することとしています。この構想エリアは、見沼田圃にあることから、埼玉県が定めた土地利用基準に従い整備を進めていくこととしています。
- ・ この土地利用基準により、田圃や畑の現況を活用し、大きな沼を作るなど見沼の生態系に配慮しつつ、見沼田圃と市民をつなぐことを基本コンセプトとしています。

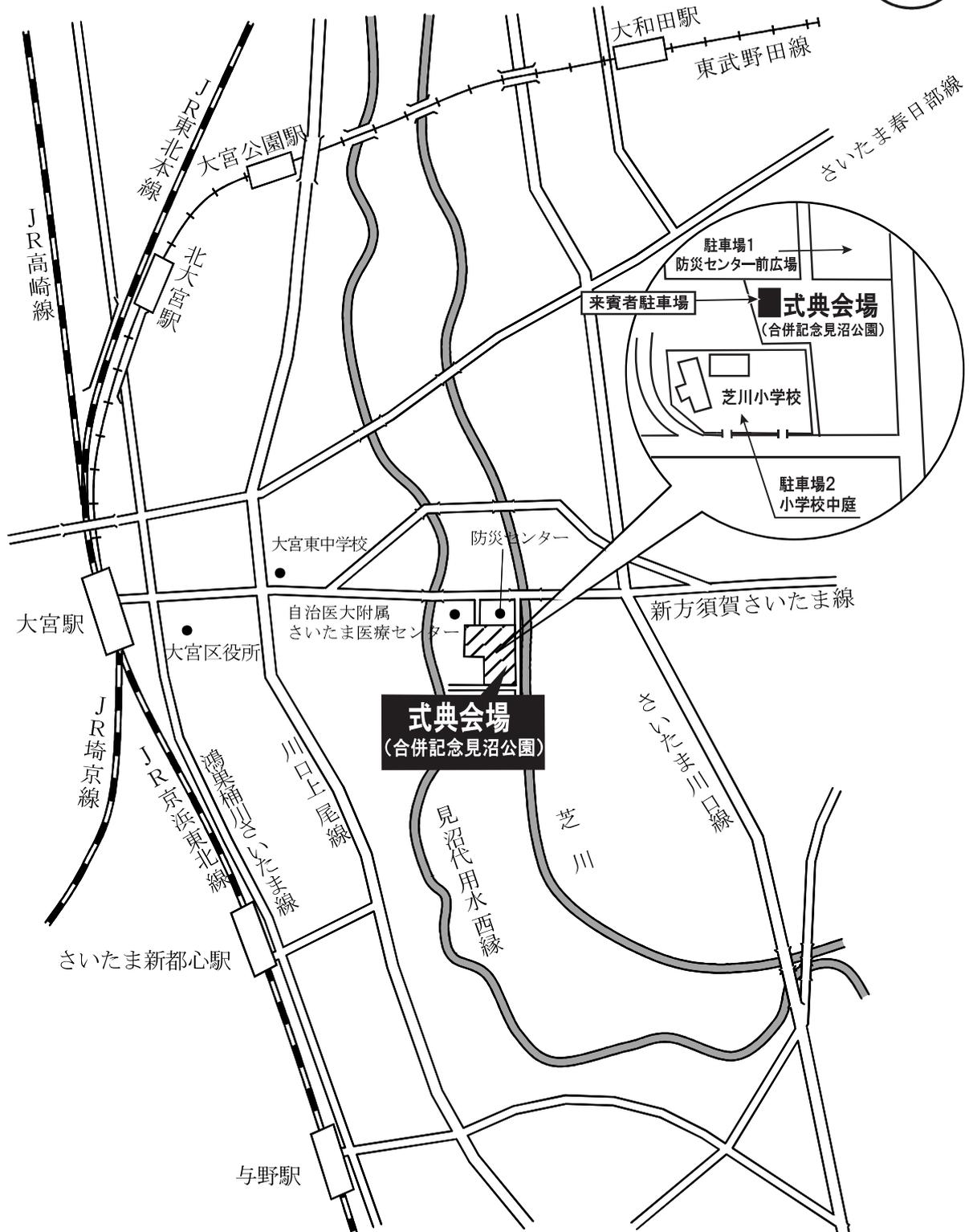
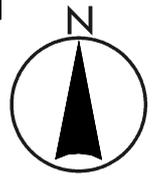
- ・ こうしたことから、合併記念見沼公園についても、見沼に自生する植物を植え、ビオトープを作ることで、タヌキ、イタチなどの哺乳類、白鷺、青鷺などの鳥類、オニヤンマやコムラサキなどの昆虫など、貴重な生物を見かけることができます。
- ・ また、管理運営体制については、市民と行政の協力のもとに展開していくとの考えから、市民が親しみを持ち、継続的に足を運びたくなる運営となるよう、現在、近隣自治会、NPOなどの市民団体、さらには自然保護団体などとセントラルパーク市民協働会議の設置に向け、準備を進めています。

### 3. オープニングイベントの概要

- (1) 内 容：①特設ステージでの和太鼓演奏、芝川小学校・第二東中学校の児童・生徒による演技・演奏、民踊、音楽ライブ等  
②芝生広場やプロムナードでの熱気球体験飛行、ミニ動物園（ポニー・ウサギ等）、フリーマーケット（50店舗）、キャンパーによる炊き出し販売、スーパーボールすくい等
- (2) 開催期日：平成19年11月4日（日）10：00～15：00  
式典は、10：30～10：50
- (3) 会 場：合併記念見沼公園内
- (4) 主 催：さいたま市（都市公園課）
- (5) 協 力：セントラルパーク市民協働会議準備会



# 合併記念見沼公園開園式典会場案内図



## 《 路線バスの語案内 》

● 式典会場会場周辺のバス停

バス停1 天沼神社前(大宮駅東口発—東武バス—系統大43)

バス停2 自治医大医療センター入口(大宮駅東口発—国際興業バス—系統大11、系統大04—2)